

平成24年2月7日

平成23年度ふれあい行事開催報告

行事名	冬の動植物の生き方を探ろう
主催（後援）	支笏湖自然保護官事務所 協力：自然公園財団支笏湖支部
開催日	2012年2月4日（土） 10:00～12:00
場所	支笏湖園地周辺
参加者	参加者 2名 スタッフ 5名
行事の概況	夏季はササが繁茂しており立ち入れない裏山を、スノーシューで歩きながら、動物の足跡や冬芽の観察を行った。エゾシカの足跡や寝床、糞の観察、エゾクロテンやエゾユキウサギ、エゾリスの足跡や進行方向の見方など、特に雪の上でしか見られない冬ならではの動物の痕跡に触れることができた。

<活動の様子>



スノーシューを装着し、いざ出発！



エゾクロテンらしき足跡を発見



ホオノキの冬芽には何枚も葉がしまわれている



エゾシカの食痕と樹木の回復の観察